







御婦人  
致を歓迎

## 新聞は寧ろ子供に讀むせなさい

コロンビヤ大學教授の興味ある意見

子供といふものは特に戀よつて生せられたのであるかと思ひは變死事件にのみ興味を持つものではない、従つて新聞は決して小供に害を與へるものではない。

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

四 放浪  
— 今度は、うんと遠い所へ行つて見よう。云ふ氣が起き、秘露移民の間にぐつて南米へ渡つて来たんだ。

若い時は仕方のないもんでペルーのリマ市で裁縫屋の弟子になりまして毛唐の頭をチヨキンチヨキンさア —

一度ア鉛石山の人夫かせきだ一體俺と云ふ人間は特別小男に仕立上つて居るので何處へ行つてもおいしばり可愛がられて生活に不自由するこどア無かつた、チリからアルゼンチンへ…。ブエノスアイフスの郊外へも二年位も住んで居つたか？

それからブラジルが日本人向きだと聞いたもんだから、もう矢も楯もたまらずにさあ、俺もその時にや三十歳を超して居つたから流石に考へたなア何時迄も放浪しそつたんちや仕様がない、これツ位で道樂は切り上げよう。まあこれまでが俺の歴史の上巻と云ふ處だよ…ハッハッハ…。そう話して大助はビンガを口へ

## 懸賞小説

## 死の者拓開るあ (三)

雄 西 岡 國 雄



各種稿  
稿歡迎  
します

もつていつた  
カンテラの光は窓からの涼風に  
細々とゆらいた  
若い者はメーラーにもたれて  
大助の小さい赤黒い顔を見つめ  
乍ら聞いて居た話が杜されたの  
ではつと深い息をついた  
大助は又繰けた

人間も悟るど偉いもんだ、  
昨日と云う日まで道樂三まい  
で暮して來た俺の様なヤクザ  
モンでも素真耳目になること  
が出来たからア

幸ひ大工仕事が少々いたの  
でサンバクロぢやあ眞じに仕  
事に在りつけた  
其處でも親方に可愛がられて  
金は割に貯つた

他の奴等が宵越しの金は  
使はね…と云ふ職人氣質で  
湯水の様にバッタと使ひ遊  
んでしまふのを外目に見てさ  
ア、始末をして行くのあー

まんざら淋しいもんぢやなか  
つたよ…今に見てろ！

（イ）日本内地にて農學校或は中學校を卒業したる者又  
志望者ハ左記條項參照ノ上直接當場宛申込マ  
レタシ

（ロ）入場に先ち在場中の費用の爲め一コント五百ミル  
を供託すること  
（ハ）年齢拾七歳以上貳拾五歳以下たること  
（ニ）なるべく父兄も共に在伯する家族的條件を有する  
者たること

千里明眸の秋、皆々様御清祥の段賀し奉ります

借て大方深盡の御愛顧を蒙り、愈々明月九月一日を以て弊店

機会に、各位平素の御好誼に酬わんが爲、一般本邦雑誌年鑑

購讀者諸賢に對し左記細目條件に依り、籤引懸賞並各雑誌本

社より寄贈の副賞附にて、嘗て他に類例無き尖端的高格特價

を提供し、以て小生謝意の一斑を示し度く存じます。此際右

計畫に賛同せられ、奮つて御加入方御申込あらん事を冀望致

します

昭和七年五月

遠藤常八郎 敬白

イタケラ日本植民地  
第一區賣出  
其他々國農業の入植家族數は略  
地の特色で植民者には此位有利  
居つたつけ  
「地權はどうだ」と俺が訊い  
たらドットール・ベードロが  
ゴベルノが拂下げたのを買受  
けたんだから確實なものだ  
云たので俺も買う氣になつた  
が今考へて見りや空恐し  
一、今度賣出しの第三區は大部  
分森林地で地味肥沃であります  
聖市市場ではイタケラ産とし  
果實、養鶏に從事して居ります

百二十家庭に達して皆野菜、莓

果實、養鶏に從事して居ります

第三〇レース通學が容易にあり

教育上此位便利な處は有ません

一、今度賣出しの第三區は大部

分森林地で地味肥沃であります

聖市市場ではイタケラ産とし

果實、養鶏に從事して居ります

一、今度賣出しの第三區は大部

分森林地で地味肥沃であります





敵討錄諸集

「その位の豪ならば、何も拙者は悉皆存じてゐるとは申しません、道路の風聞なら拙者より、街道働きの人足の方が小耳に挿む機會が多いと申すのです、拙者はもつと深い事を知つてゐる、もつと急所を存じてゐる」  
「貴所は何人です」  
「あ成程、假名に隠れてをりましたなう、失禮、失禮、では更めて實名を明しませう、拙者は伊賀の國の住人嘉藤段四郎といふ、當時無祿、四方遊蹟の士でござる」  
「嘉藤氏、貴所は酒出しにゆかりでもありますか」  
「一向ござらぬ、それと同時にご一同が狙ひの的の郡勝馬にも微塵ゆかりのない者でござる」  
「では郡をと存じなのが」  
「知らずして申されませうか、拙者は悉皆存じてゐると申した筈です、それはそれとして、丹生氏へ商量の一件がござる」  
「拙者に、何事でせうな」  
「貴殿の邪魔を打拂つて進せませうか」  
「邪魔」左様なものは拙者は「名を明白に指さなかつたが、懐みのある議介には、それが何者を意味してゐるか、淺猿しい程直ぐに覺る事が出来たので、慌てて打消してみたが、それは却つて鐵蛇だつた。嘉藤段四郎薄笑ひの顔を無遠慮に突きつけ、戯れのやうにいつて聞かせた。  
「いや何といはれても拙者に、邪魔者といふ如きものはありません」  
「ない事がござるものか、貴殿の邪魔は、あ奴なかなかの大男でござるなう」  
「いや何といはれても拙者に、

に、氣味の悪さを感じた壽介。しかし恐れを抱くのではなくか、自分ひとり知つてゐる筈。秘密の痛みへ。どうして知つてゐるかこの男が、わざと現れて手を觸れる。不快いふよ。も惜々しさを覺えてきた。

「そんな事はない、もつとも『そんな事はない』と言つておられたのです。」

カユミあるデキモノには  
ピシノール軟膏

拙者だとて、物好きで貴殿の魔拂ひをいたさうといふので、それには多少の仔細がある、即ち貴殿の邪魔を拂つてせる代り、それだけの事はしません。されど貴殿にも拙貴ひたい、申さば貴殿にも拙にま兩爲といふ處で、この一を引き受けると申すのでござる。嘉藤氏とやらは何としても嘉藤氏を申されるのです。壽介の聲に怒りがある、態度に憤りがあるのは段四郎とくらくなつてから不羈を申されるのです。嘉藤氏とやらは何とも思つてゐる。ではあるが、そつと知つてゐる。そこで段四郎は口をつぐみ、壽介自身が煩に陥るゆとりを與へてから殆に再び「攻め」の手に出できて取り合はず、却て暫くの間は口をつぐみ、壽介自身が煩に陥るゆとりを與へてから殆他人にこそ、段四郎では合點たしませぬぞ——然らばこのは一時そのまゝといたし、次の條件へ

「何」

日本薬局  
タバチングエラ  
電話二一六七四五五



The image shows two adjacent advertisements. On the left, 'CASA TOZAN' is prominently displayed in large, bold letters, with 'MIZUKAMI & CIA. COMMISSARIOS' below it. Below this, address details are provided: 'Praça Mauá, 25 — Caixa Postal, 911' and 'Telephone, 2837 — Endereço Telegraphico "TOZAN" SANTOS'. On the right, 'CASA FOTOPTICA' is written in large, stylized letters, with 'SANTOS' underneath. Below these main titles are several smaller brand names: 'Affa', 'Kodak', 'Voigtländer', 'Hauff', and 'Leiss Ikon'. At the bottom, the location 'SAO PAULO - RUA SAO BENTO, 45' is given.

定期航路  
日伯を繋ぐ  
各線共命令  
毎月一回  
東阿延長線  
(由日本  
南米線  
(由日本  
南米  
もんてびでお  
七月一日リオ  
七月二日サント  
六月三十日サント  
七月二日リ  
りをでちやね  
六月廿六日リ  
六月廿五日リ  
あらびあ  
六月六日サント  
六月九日リ  
サンントス駐在  
Caxias Postal 388

書日の爲替相場にて日本金に仕候  
二、日本内地郵便爲替料、書留  
て當店に於て負擔いたし即ち  
數料にて御郷里の受取人へ送  
し上候

三、金子は現金封入、郵便爲替  
小切手にて當店へ御送り被下  
正金銀行勘定として Banco C.  
o Estado de São Paulo 又は御  
は Banco Noroeste do Estado de  
御拂込被下候ても差支無之  
四、何れにしても送金申込書は  
日本貨定期預金利息六ヶ月以上  
伯貨定期預金利息 當分取扱  
伯貨當座預金(小口)  
預送金用紙は御請求次第直に御  
預不審の點は書留遠慮なく御問合  
預金通帳は書留郵便にて送付  
御申込の際量寄郵便局御指定  
御便宜に有之候